

## 放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

事業所名 ハッピーテラス富田教室

		チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	1.利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	66.7%	33.3%	0.0%	・宿題コーナー、遊びコーナー等内容によりスペースを分ける工夫をしています。 ・児発と放デイでその日の利用者人数によって合同で行ったり、臨機応変に対応しています。	
	2	2.利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	児発がある曜日はスタッフを放デイ2名、児発2名の計4名配置にしています。	
	3	3.生活空間はこどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	100.0%	0.0%	0.0%		
	4	4.生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0%	0.0%	0.0%	床にブロック等が落ちていることがあるので、落とさないように声掛けをしていく。見つけ次第拾うようにしている。こどもたちが帰った後、清掃を行っています。	
	5	5.必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・相談室が小部屋になっており、必要に応じて使用できます。 ・遊ぶ子、本を読む子で部屋を分けて使用することがあります。	
	6	6.業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100.0%	0.0%	0.0%	毎月教室目標を掲げて、業務改善を行っています。	
	7	7.保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	年度末に話し合い、新年度出で反映させています。	
	8	8.職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	毎週会議をもうけ、話し合いの場をつくっています。また毎日に振り返りで、意見を出し合い、改善につなげています。	
	9	9.第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	66.7%	0.0%	33.3%		
	10	10.職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	月に1回勉強会を行っています。また自立支援協議会の研修に参加しています。	
業務改善	11	11.適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	12	12.個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	13	13.放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	計画の目標が適切かどうかを確認し、次回に反映できるようにしています。	
	14	14.放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	支援カードを読み合わせして、どんな支援、課題があるのか把握しています。	
	15	15.こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	毎日振り返りを行って確認しています。	

適切な支援の提供	16	16.放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%	0.0%	
	17	17.活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	
	18	18.活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	定期的に教室会議を開き、プログラムの見直しを行っています。
	19	19.こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%	
	20	20.支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	注意して見守る必要がある生徒さんがいる際、こうしていこうと話し合い支援しています。
	21	21.支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	振り返りを行い、教室日報を作成しています。お休みだったスタッフもそのときの様子を知ることができます。次回はこうしてみよう話し合いと周知をしています。
	22	22.日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	0.0%	・利用者様のトレーニングや余暇時間の様子を支援記録に記入しています。 ・記録の書き方の中で分かり易さと具体性を大切にしています。
	23	23.定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	
	24	24.放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	
	25	25.こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	利用者様にその都度聞き、ご意見を大切にしながら支援をしています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	26	26.障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	
	27	27.地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	66.7%	33.3%	0.0%	
	28	28.学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	66.7%	0.0%	33.3%	保護者様に確認をとり、振り返りを学校にも送らせて頂いています。
	29	29.就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	66.7%	0.0%	33.3%	
	30	30.学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	66.7%	0.0%	33.3%	
	31	31.地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	66.7%	0.0%	33.3%	
	32	32.放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	33.3%	33.3%	33.3%	地域や、県が行うイベントに参加していますが交流はないかもしれません。
	33	33.（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	66.7%	0.0%	33.3%	
	34	34.日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	0.0%	お迎えの際、教室での様子をお話して、お家での様子もお聞きしています。

	35	35.家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
保護者への説明責任等	36	36.運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	37	37.放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	38	38.「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	39	39.家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	40	40.父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	兄弟の交流には至っていませんが、保護者様同士が情報の交換会ができる場を作っています。またご家族様で参加していただけるイベントを開催しています。	
	41	41.子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	42	42.定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	43	43.個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	44	44.障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	45	45.事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	50.0%	50.0%	0.0%		
非常時等の対応	46	46.事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	47	47.業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	48	48.事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	49	49.食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	50	50.安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0%	0.0%	0.0%		
	51	51.子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0%	0.0%	0.0%	玄関に掲示をしています。	
	52	52.ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	ヒヤリハットは挙がったらすぐに書類に記録して、対策を立てています。	
	53	53.虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	0.0%	合同勉強会を行っています。	
54	54.どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100.0%	0.0%	0.0%			

※この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。